

ご挨拶

青森県立弘前実業高等学校のWebページをご覧ください、誠にありがとうございます。

本校は、JR「弘前駅」から市街地をぬけ、徒歩で南西に2.7kmほど、途中「弘前大学文京キャンパス」を通り、程なく中野地区の桜並木の先に、巨岩の門柱「巖城(がんじょう)の門」が出迎え、校地内から雄大な岩木山を望める住宅街の中に校舎を構えます。

校内には、樹齢120年以上とされる大きな桜の樹が鎮座し、昭和35年に弘前市立実業高等学校としてこの地に移転以来、この場所で幾多の生徒たちを見守っています。

本校は、前身である弘前市立弘前女子実業補習学校(大正7年)の創立から幾多の変遷を遂げ、商業、家庭、体育に関する3部5学科を有し、専門的な学習や実践的な活動を通し、人間性豊かで社会に貢献できる人材の育成を目的とした、今年で105年目を迎える男女共学の総合専門高等学校です。



各学科においては、それぞれの特色を十分に発揮するとともに学科間の連携、そして県内唯一の「総合選択制」では独自の学校設定科目を含む多様な選択科目開設により、生徒が自身の興味・関心等に応じて、所属する学科の科目に加え、他学科の科目を学習することを通して、さらに幅広い知識や柔軟な発想を身に付け、異なる専門性や価値観を有する各学科の生徒が学びあい、新たな価値を創出するために必要な力を養う教育に取り組んでいます。

また、部活動や資格取得等に積極的に取り組む環境を整え、自主的な活動を通じて心身を鍛錬し、他者と協調して生きる態度や社会を生き抜く力を身に付けるため活動を推進しています。



教育理念に「生命(いのち)と価値(ねうち)」を掲げ、「歩歩清風」という座右の銘のもと、多様性を認め、協働する力を培い、生徒一人一人のあらゆる可能性を陶冶させ、生涯を通じて「生命(いのち)と価値(ねうち)」を探求する人間の育成を目指しております。

令和5年度においては、「常に新しい伝統校」をキャッチフレーズに、これまでの伝統を守りつつ、時代に即したチャレンジを続け、生徒の自己実現と進路目標達成のために積極的な教育活動を展開し、保護者、地域住民、同窓生の皆様方と連携・協力し、地域に信頼され、地域の中の開かれた学校づくりを推進して参りますので、引き続きご支援ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

令和5年4月 青森県立弘前実業高等学校

校長 對馬 嘉晴